

2026年4月6日

各 位

会 社 名 株式会社SQUEEZE
代 表 者 名 代表取締役CEO 舘 林 真 一
(コード番号：558A 東証グロース市場)
問 合 せ 先 取締役 CFO 安 養 寺 鉄 彦
(TEL 03-6455-4721)

**募集株式数及び売出株数の変更並びに
募集株式の払込金額及びブックビルディングの仮条件決定等のお知らせ**

2026年3月24日開催の当社取締役会において決議いたしました「公募による募集株式発行の件」につきましては、2026年4月6日開催の当社取締役会において、募集株式数を下記のとおり変更し、未定でありました払込金額等につきまして下記のとおり決定いたしましたので、お知らせいたします。

また、第三者割当増資による募集株式発行の内容に変更がございましたので、その変更内容を併せてお知らせ申し上げます。

なお、当該払込金額は、後日決定予定のブックビルディング方式による一般募集における価格（発行価格）及び引受人が払込む価額（引受価額）とは異なりますのでご注意ください。

記

1. 公募による募集株式発行における募集株式数の変更及び払込金額等決定の件

- (1) 募集株式数の変更 2026年3月24日開催の当社取締役会において決議いたしました公募による新株式発行に関し、2026年4月6日開催の当社取締役会において募集株式数を175,000株から50,000株に変更することを決議いたしました。
- (2) 募集株式の払込金額 1株につき金2,473.50円
(ただし、引受価額が募集株式の払込金額を下回る場合は、本募集株式発行を中止するものとする。)
- (3) 仮条件 1株につき2,910円から3,110円

2. オーバーアロットメントによる株式売出しの売出株式数の変更の件

.....
●ご注意：この文章は一般に公表するための記者発表文であり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為を目的に作成されたものではありません。投資を行うに際しては、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書（並びに訂正事項分）」をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。
.....

(1) 親引け先の状況等
(第一リアルター株式会社)

a. 親引け先の概要	名称	第一リアルター株式会社
	本店の所在地	東京都港区虎ノ門四丁目1番1号神谷町トラストタワー
	代表者の役職及び氏名	代表取締役 奈良田 隆
	資本金	1,000万円
	事業の内容	不動産の保有・賃貸・開発等
	主たる出資者及び出資比率	奈良田 隆 100.0%
b. 当社と親引け先との関係	出資関係	該当事項はありません。
	人事関係	該当事項はありません。
	資金関係	該当事項はありません。
	技術又は取引関係	親引け先が保有する施設を当社が運営しております。
c. 親引け先の選定理由	事業シナジー創出を目的とした関係構築のためであります。	
d. 親引けしようとする株式の数	未定（引受人の買取引受による株式売出しにおける売出株式のうち、85,900株を上限として、2026年4月14日（売出価格決定日）に決定される予定）	
e. 株券等の保有方針	長期保有の見込みであります。	
f. 払込みに要する資金等の状況	当社は、親引け先が親引け予定株式の払込金額の払込みに必要な資金力を十分に有している旨の説明を受けております。	
g. 親引け先の実態	当社は親引け先が、反社会的勢力と資本・資金上の関係構築を行っていないこと、反社会的勢力に対して資金提供を行っていないこと、反社会的勢力に属する者及びそれらと親しい間柄の者を役員等に選任しておらず従業員としても雇用していないこと、反社会的勢力が経営に関与していない旨を確認しており、特定団体等との関係を有していないものと判断しております。	

(注) 親引け先の概要欄は、2026年4月6日現在におけるものであります。

ご注意：この文章は一般に公表するための記者発表文であり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為を目的に作成されたものではありません。投資を行うに際しては、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書（並びに訂正事項分）」をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。

(株式会社大和証券グループ本社)

a. 親引け先の概要	名称	株式会社大和証券グループ本社
	本店の所在地	東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
	直近の有価証券報告書等の提出日	半期報告書 第89期中 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日) 2025年11月13日に関東財務局長に提出 有価証券報告書 第88期 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) 2025年6月18日に関東財務局長に提出
b. 当社と親引け先との関係	出資関係	該当事項はありません。
	人事関係	該当事項はありません。
	資金関係	該当事項はありません。
	技術又は取引関係	親引け先のグループ会社が資産運用業務を受託する投資法人において、当社が運営する一部ホテルの土地及び建物を信託財産とする信託受益権を保有しております。
c. 親引け先の選定理由	事業シナジー創出を目的とした関係構築のためであります。	
d. 親引けしようとする株式の数	未定 (引受人の買取引受による株式売出しにおける売出株式のうち、68,700株を上限として、2026年4月14日(売出価格決定日)に決定される予定)	
e. 株券等の保有方針	長期保有の見込みであります。	
f. 払込みに要する資金等の状況	当社は、親引け先が親引け予定株式の払込金額の払込みに必要な資金力を十分に有している旨の説明を受けております。	
g. 親引け先の実態	当社は親引け先が、反社会的勢力と資本・資金上の関係構築を行っていないこと、反社会的勢力に対して資金提供を行っていないこと、反社会的勢力に属する者及びそれらと親しい間柄の者を役員等に選任しておらず従業員としても雇用していないこと、反社会的勢力が経営に関与していない旨を確認しており、特定団体等との関係を有していないものと判断しております。	

(注) 親引け先の概要欄は、2026年4月6日現在におけるものであります。

.....
●ご注意：この文章は一般に公表するための記者発表文であり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為を目的に作成されたものではありません。投資を行うに際しては、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書（並びに訂正事項分）」をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。
.....

(ヒューリック株式会社)

a. 親引け先の概要	名称	ヒューリック株式会社
	本店の所在地	東京都中央区日本橋大伝馬町7番3号
	直近の有価証券報告書等の提出日	有価証券報告書 第96期 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日) 2026年3月17日に関東財務局長に提出
b. 当社と親引け先との関係	出資関係	該当事項はありません。
	人事関係	該当事項はありません。
	資金関係	該当事項はありません。
	技術又は取引関係	該当事項はありません。
c. 親引け先の選定理由	事業シナジー創出を目的とした関係構築のためであります。	
d. 親引けしようとする株式の数	未定 (引受人の買取引受による株式売出しにおける売出株式のうち、68,700株を上限として、2026年4月14日(売出価格決定日)に決定される予定)	
e. 株券等の保有方針	長期保有の見込みであります。	
f. 払込みに要する資金等の状況	当社は、親引け先が親引け予定株式の払込金額の払込みに必要な資金力を十分に有している旨の説明を受けております。	
g. 親引け先の実態	当社は親引け先が、反社会的勢力と資本・資金上の関係構築を行っていないこと、反社会的勢力に対して資金提供を行っていないこと、反社会的勢力に属する者及びそれらと親しい間柄の者を役員等に選任しておらず従業員としても雇用していないこと、反社会的勢力が経営に関与していない旨を確認しており、特定団体等との関係を有していないものと判断しております。	

(注) 親引け先の概要欄は、2026年4月6日現在におけるものであります。

.....
● ご注意：この文章は一般に公表するための記者発表文であり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為を目的に作成されたものではありません。投資を行うに際しては、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書（並びに訂正事項分）」をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。
.....

(RS Investment Management 株式会社)

a. 親引け先の概要	名称	RS Investment Management 株式会社
	本店の所在地	東京都港区六本木6丁目3番1号六本木ヒルズクロスポイント6階
	代表者の役職及び氏名	代表取締役 若林 要
	資本金	5,000 万円
	事業の内容	不動産の保有・賃貸・開発等
	主たる出資者及び出資比率	RS ホールディングス株式会社 100.0%
b. 当社と親引け先との関係	出資関係	該当事項はありません。
	人事関係	該当事項はありません。
	資金関係	該当事項はありません。
	技術又は取引関係	親引け先が管理する施設を当社が運営しております。
c. 親引け先の選定理由	事業シナジー創出を目的とした関係構築のためであります。	
d. 親引けしようとする株式の数	未定（引受人の買取引受による株式売出しにおける売出株式のうち、68,700株を上限として、2026年4月14日（売出価格決定日）に決定される予定）	
e. 株券等の保有方針	長期保有の見込みであります。	
f. 払込みに要する資金等の状況	当社は、親引け先が親引け予定株式の払込金額の払込みに必要な資金力を十分に有している旨の説明を受けております。	
g. 親引け先の実態	当社は親引け先が、反社会的勢力と資本・資金上の関係構築を行っていないこと、反社会的勢力に対して資金提供を行っていないこと、反社会的勢力に属する者及びそれらと親しい間柄の者を役員等に選任しておらず従業員としても雇用していないこと、反社会的勢力が経営に関与していない旨を確認しており、特定団体等との関係を有していないものと判断しております。	

(注) 親引け先の概要欄は、2026年4月6日現在におけるものであります。

(2) 親引けに係る株券等の譲渡制限

親引け先のロックアップについては、下記【ご参考】の「2. ロックアップについて」をご参照ください。

(3) 販売条件に関する事項

販売価格は、発行価格等決定日（2026年4月14日）に決定される予定の公募による募集株式発行における新規発行株式の発行価格と同一となります。

ご注意：この文章は一般に公表するための記者発表文であり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為を目的に作成されたものではありません。投資を行うに際しては、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書（並びに訂正事項分）」をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。

(4) 親引け後の大株主の状況

氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	株式(自己 株式を除 く。)の総 数に対す る所有株 式数の割 合(%)	本募集後の 所有株式数 (株)	本募集後の 株式(自己 株式を除 く。)の総 数に対す る所有株 式数の割 合(%)
舘林 真一	北海道札幌市中 央区	760,500 (160,500)	21.74 (4.59)	720,500 (160,500)	20.30 (4.52)
株式会社エスコン	東京都港区虎ノ 門二丁目10番4 号	571,400	16.33	457,200	12.88
インキュベイトフ ァンド3号投資事 業有限責任組合	東京都港区虎ノ 門五丁目9番1 号	570,000	16.29	456,000	12.85
株式会社GM	札幌市南区南沢 二条一丁目18番 2号	400,000	11.43	400,000	11.27
ジャフコ SV4 共有 投資事業有限責任 組合	東京都港区虎ノ 門一丁目23番1 号(ジャフコ グ ループ株式会社 内)	170,000	4.86	136,000	3.83
第一リアルター株 式会社	東京都港区虎ノ 門四丁目1番1 号神谷町トラ ストタワー	—	—	85,900	2.42
株式会社大和証券 グループ本社	東京都千代田区 丸の内一丁目9 番1号	—	—	68,700	1.94
ヒューリック株式 会社	東京都中央区日 本橋大伝馬町7 番3号	—	—	68,700	1.94

ご注意：この文章は一般に公表するための記者発表文であり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為を目的に作成されたものではありません。投資を行うに際しては、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書(並びに訂正事項分)」をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。

氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	株式(自己株式を除く。)の総数に対する所有株式数の割合(%)	本募集後の所有株式数 (株)	本募集後の株式(自己株式を除く。)の総数に対する所有株式数の割合(%)
RS Investment Management 株式会社	東京都港区六本木6丁目3番1号六本木ヒルズクロスポイント6階	—	—	68,700	1.94
—	—	56,000 (47,000)	1.60 (1.34)	56,000 (47,000)	1.58 (1.32)
計	—	2,527,900 (207,500)	72.25 (5.93)	2,517,700 (207,500)	70.95 (5.85)

(注) 1. 所有株式数及び株式(自己株式を除く。)の総数に対する所有株式数の割合は、2026年4月6日現在のものです。

2. 本募集後の所有株式数並びに本募集後の株式(自己株式を除く。)の総数に対する所有株式数の割合は、2026年4月6日現在の所有株式数及び株式(自己株式を除く。)の総数に、本募集及び親引け(第一リアルター株式会社 85,900株、株式会社大和証券グループ本社 68,700株、ヒューリック株式会社 68,700株、RS Investment Management 株式会社 68,700株を上限として算出)を勘案した場合の株式数及び割合になります。

3. 株式(自己株式を除く。)の総数に対する所有株式数の割合は、小数点以下第3位を四捨五入しております。

4. ()内は、新株予約権による潜在株式数及びその割合であり、内数であります。

(5) 株式併合等の予定の有無及び内容

該当事項はありません。

(6) その他参考になる事項

該当事項はありません。

【ご参考】

1. 公募による募集株式発行及び株式売出しの概要

(1) 募集株式数 当社普通株式 50,000株

(2) 売出株式数 ① 引受人の買取引受による売出し

当社普通株式 950,900株

.....
 ●ご注意：この文章は一般に公表するための記者発表文であり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為を目的に作成されたものではありません。投資を行うに際しては、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書(並びに訂正事項分)」をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。
 ●.....

(*) オーバーアロットメントによる売出しについて

オーバーアロットメントによる売出しは、投資家の需要状況を勘案し、株式会社SBI証券が150,100株を追加的に行う売出しであります。したがって、オーバーアロットメントによる売出しに係る売出株式数は、需要状況等により増加、減少若しくは全く行われぬ場合があります。

オーバーアロットメントによる売出しの対象となる当社普通株式は、オーバーアロットメントによる売出しのために、株式会社SBI証券が当社株主である館林 真一（以下、「貸株人」という。）より借入れる株式であります。

これに関連して、株式会社SBI証券は、オーバーアロットメントによる売出しに係る株式数を上限として、引受価額と同一の価格で当社が新たに追加的に発行する当社普通株式の割当を受ける権利（以下、「グリーンシュエアプション」という。）を、2026年5月20日行使期限として当社から付与される予定であります。また、当社は2026年4月6日開催の当社取締役会において、株式会社SBI証券を割当先とし、払込期日を2026年5月25日とする当社普通株式150,100株の第三者割当による募集株式発行（以下、「本件第三者割当増資」という。）の決議を行っています。株式会社SBI証券は、貸株人から借受けた株式を、グリーンシュエアプションの行使又は下記のシンジケートカバー取引若しくはその双方により取得した株式により返還します。

株式会社SBI証券は、上場日（2026年4月22日）から2026年5月20日までの間（以下、「シンジケートカバー取引期間」という。）、オーバーアロットメントによる売出しに係る株式数を上限とし、貸株人から借受けている株式の返還に充当するために、株式会社東京証券取引所において当社普通株式の買付け（以下、「シンジケートカバー取引」という。）を行う場合があります。

なお、株式会社SBI証券は、シンジケートカバー取引により取得した株式数については、グリーンシュエアプションを行使しない予定でありますので、その結果、失権により本件第三者割当増資における最終的な発行数が減少する、又は発行そのものが全く行われぬ場合があります。

また、シンジケートカバー取引期間内においても、株式会社SBI証券は、シンジケートカバー取引を全く行わないか、若しくは上限株式数に至らない株式数でシンジケートカバー取引を終了させる場合があります。

2. ロックアップについて

本募集並びに引受人の買取引受による売出しに関連して、売出人かつ貸株人である館林 真一、売出人である株式会社エスコン並びに当社株主（当社新株予約権の保有者を含む。）である株式会社GM、丸野 卓也、イノベーション・ホテル有限責任事業組合、松尾 繁樹、川鍋 一郎、株式会社フジタコーポレーション、佐々木 翔平、原田 静織、関口 健一及び当社従業員2名は主幹事会社に対し、元引受契約締結日から上場（売買開始）日（当日を含む）後180日目の2026年10月18日までの期間（以下「ロックアップ期間」という。）中、主幹事会社の事前の書

.....
●ご注意：この文章は一般に公表するための記者発表文であり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為を目的に作成されたものではありません。投資を行うに際しては、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書（並びに訂正事項分）」をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。
.....

面による同意なしには、当社株式（当社新株予約権及び新株予約権の行使により取得した当社普通株式を含む。）の売却等（ただし、引受人の買取引受による売出し、オーバーアロットメントによる売出しのために当社普通株式を貸し渡すこと及びグリーンシューオプションの対象となる当社普通株式を主幹事会社が取得すること等は除く。）は行わない旨合意しております。

また、売出人であるインキュベイトファンド3号投資事業有限責任組合、ジャフコSV4共有投資事業有限責任組合及びF F Gベンチャー投資事業有限責任組合第1号は主幹事会社に対し、ロックアップ期間中、主幹事会社の事前の書面による同意なしには、当社普通株式の売却等（ただし、引受人の買取引受による売出し及び売却価格が「第1 募集要項」における発行価格の1.5倍以上であって、主幹事会社を通じて行う株式会社東京証券取引所で行う売却等を除く。）を行わない旨を合意しています。

また、当社は主幹事会社に対し、ロックアップ期間中は、主幹事会社の事前の書面による同意なしに、当社普通株式の発行、当社普通株式に転換もしくは交換される有価証券の発行又は当社普通株式を取得もしくは受領する権利を付与された有価証券の発行等（ただし、本募集、株式分割等を除く。）を行わない旨を合意しています。

なお、上記のいずれの場合においても、主幹事会社はロックアップ期間中であってもその裁量で当該合意の内容を一部若しくは全部につき解除できる権限を有しております。

また、親引け先は、株式会社S B I 証券に対して、当該親引けにより取得した当社普通株式について、ロックアップ期間中、継続して所有する旨の書面を差し入れる予定であります。

上記のほか、当社は、取引所の定める有価証券上場規程施行規則の規定に基づき、上場前の第三者割当等による募集株式等の割当等に関し、割当を受けた者との間に継続所有等の確約を行っております。

以 上

.....
●ご注意：この文章は一般に公表するための記者発表文であり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為を目的に作成されたものではありません。投資を行うに際しては、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書（並びに訂正事項分）」をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。
.....